

社会資本総合整備計画 事前評価調書

計 画 の 概 要	計画の分野	地域住宅支援
	計画の名称	だれもが住み続けたい住まいと住環境の創造(高岡地域住宅計画H27-32)
	交付対象	高岡市
	計画期間	平成27年度～平成32年度(6年間)
	計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・良質な住宅資産の形成 ・居住の安定(住宅セーフティネット)の確保 ・良好な住環境と住文化の形成 ・連携・協働の住まいづくり
	定量的指標 (目標値)	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した市営住宅の計画的な建替を実施し、低所得者等に対する居住の安定を確保する (耐用年限超過住戸の割合 14.5%→13.4%) ・高岡市長寿命化計画に基づき、市営住宅の計画的な改修を行うことにより、良質な住宅資産を形成する (長寿命化計画の達成率 25.6%→69.2%) ・まちなか区域において、民間事業者と連携し、優良な共同住宅の建設を促進する(101戸→128戸) ・サービス付き高齢者向け住宅の家賃補助を行うことにより、民間の建設事業を促進する(134戸→300戸) ・民間事業者と連携し、優良な宅地開発を推進することにより、良好な住環境と住文化を形成する (支援を受け、定住したと考えられる人口 2,251人→2,850人) ・まちなか区域において老朽危険空き家の除却を推進し、道路や隣地の安全を確保する(除却率 0%→25%) ・まちなか区域において空き家建築物の活用を推進し、安心できる居住環境を形成する (まちなか区域の空き家の割合2.53%→2.50%) ・民間建築物においてアスベスト含有調査を実施する建築物の割合(2.1%→5.2%) ・まちなか区域における居住人口(H29年度末推計12,409人→維持)
	対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・4-1-(1) 地域住宅計画に基づく事業 ・4-2-(2) 優良建築物等整備事業 ・4-2-(12) 住宅・建築物安全ストック形成事業
全体事業費	2,467百万円	

項 目	評 価 細 目	評 価	説 明 欄
目 標 の 妥 当 性	1 関連する上位計画等との整合性が図られているか	○	上位計画である高岡市総合計画及び高岡市住宅マスタープランとの整合性が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	まちなか区域の空き家の増加、少子高齢化、人口減等の課題に対して適切な目標となっている。
計 画 の 効 果 ・ 効 率 性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標に合わせた定量的指標となっている。
	2 定量的指標が分かりやすいものとなっているか	○	実績を基にした指標であり、わかりやすいものとなっている。
	3 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標に対して適切な事業内容になっている。
	4 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○	実績を基にした指標であり、中間・事後評価を実施できる。
	5 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○	目標達成するにあたっての必要事業をあげており、事業効果が得られる計画となっている。
計 画 の 実 現 可 能 性	1 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○	市の住宅政策についての具体的施策を示した高岡市住宅マスタープランに基づく計画であり、円滑な事業執行ができる環境が整っている。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	地元住民・企業からの要望があり、理解も得られている。
評 価 結 果	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">評価Ⅰ 事業を実施</div> 評価Ⅱ 計画の見直し	【評価基準】 「評価Ⅰ」は、全項目に○印が付いているもの 「評価Ⅱ」は、1項目でも×が付いているもの	